

I 総括事項

1 県内の状況

三重県の平成 21 年度末の市町数は 14 市 15 町、一部事務組合は 12 事務組合です。

平成 21 年 10 月 1 日現在の行政区域内人口は、1,862,575 人、世帯数 714,191 世帯であり、平成 20 年度より人口は 7,094 人の減少、世帯数で 4,454 世帯の増加となりました。

なお、県内全域が「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」第 6 条に基づく計画処理区域となっています。

区 分	県 計	市 計	町 計
面 積 (m ²)	5,772.45	4032.07	1,740.38
世帯数 (世帯)	714,191	628,133	86,058
人 口 (人)	1,862,575	1,628,914	233,661

2 一般廃棄物処理事業経費

(1) 歳入及び歳出

廃棄物処理事業経費歳入の内訳は、一般財源が 28,145,876 千円 (78.7%)、特定財源が 7,639,062 千円 (21.3%)、合計が 35,784,938 千円で平成 20 年度より 6.0%の減少となっています。

なお、割合としては、ごみ処理にかかる歳入が全体歳入額の 83.4%を占めています。

一方、廃棄物処理事業経費歳出の内訳は、建設・改良費が 3,413,591 千円 (9.6%)、処理及び維持管理費が 28,748,945 千円 (80.5%)、その他 3,558,922 千円 (9.9%) となっています。

建設・改良費の内訳は、ごみ処理施設の建設に係る経費は 3,044,069 千円、し尿処理施設の建設に係る経費は 369,522 千円となっており、建設・改良費全体は平成 20 年度と比較して 32.0%減少しています。また、処理及び維持管理費の内訳は、ごみ処理施設に係る経費は 24,303,356 千円、し尿処理施設に係る経費は 4,445,589 千円となっており、処理及び維持管理費全体は平成 20 年度より 2.0%減少しています。

【歳入内訳】

区 分		ご み	し 尿	計
特定 財源	国庫支出金	1,033,183 千円	122,873 千円	1,156,056 千円
	都道府県支出金	216,080 千円	38,362 千円	254,442 千円
	地 方 債	1,503,500 千円	56,100 千円	1,559,600 千円
	使用料及び手数料	2,806,964 千円	370,482 千円	3,177,446 千円
	そ の 他	1,318,964 千円	172,554 千円	1,491,518 千円
	小 計	6,878,691 千円	760,371 千円	7,639,062 千円
一 般 財 源		22,968,923 千円	5,176,953 千円	28,145,876 千円
合 計		29,847,614 千円	5,937,324 千円	35,784,938 千円

注：2重計上を避けるため、一部事務組合が市町から受け入れる市町分担金は集計に含めていない。

【歳出内訳】

区 分		ご み	し 尿	計		
建設・ 改良費	工 事 費	収集運搬施設	5,863 千円	0 千円	5,863 千円	
		中間処理施設	2,530,546 千円	163,255 千円	2,693,801 千円	
		最終処分場	341,089 千円	134,357 千円	475,446 千円	
		そ の 他	83,957 千円	71,910 千円	155,867 千円	
	調 査 費		82,614 千円	0 千円	82,614 千円	
	小 計		3,044,069 千円	369,522 千円	3,413,591 千円	
処理及び 維持管理費	人 件 費	一 般 職	2,194,906 千円	816,179 千円	3,011,085 千円	
		技 能 職	収集運搬費	3,470,633 千円	92,952 千円	3,563,585 千円
			中間処理費	1,474,055 千円	86,644 千円	1,560,699 千円
			最終処分費	292,151 千円	62,340 千円	354,491 千円
	処 理 費	収集運搬費	850,398 千円	22,274 千円	872,672 千円	
		中間処理費	5,524,697 千円	1,248,000 千円	6,772,697 千円	
		最終処分費	596,129 千円	395,587 千円	991,716 千円	
	車両等購入費		210,622 千円	0 千円	210,622 千円	
	委 託 費	収集運搬費	3,486,167 千円	465,501 千円	3,951,668 千円	
		中間処理費	4,690,546 千円	731,603 千円	5,422,149 千円	
		最終処分費	1,346,581 千円	407,582 千円	1,754,163 千円	
		そ の 他	149,751 千円	114,984 千円	264,735 千円	
	調査研究費		16,720 千円	1,943 千円	18,663 千円	
	小 計		24,303,356 千円	4,445,589 千円	28,748,945 千円	
そ の 他		2,500,189 千円	1,058,733 千円	3,558,922 千円		
合 計		29,847,614 千円	5,873,844 千円	35,721,458 千円		

注：2重計上を避けるため、一部事務組合が市町から受け入れる市町分担金は集計に含めていない。

3 廃棄物処理施設

(1) ごみ処理施設

ごみ処理施設は、1 県 11 市 4 町 5 事務組合に 30 施設設置され、処理能力は 2,844 t /日です。

施設種別	焼却処理施設			ごみ燃料化施設	合計
	全連続	准連続	バッチ		
施設数	10	0	13	7	30
処理能力 (t/日)	2,010	0	349	485	2,844

※ 平成 21 年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

(2) 粗大ごみ処理施設

粗大ごみ処理施設は、7 市 1 町 3 事務組合に 13 施設設置され、処理能力は 508 t /日です。

施設種別	破碎施設	圧縮施設	併用施設	計
施設数	10	0	3	13
処理能力 (t/日)	464	0	44	508

※ 平成 21 年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

(3) 資源化等を行う施設

資源化等を行う施設は、10 市 6 町 5 事務組合に 61 施設設置され、処理能力は 888.94 t /日です。

施設種別	選 別	圧縮・梱包	ごみ堆肥化	その他	計
施設数	25	25	6	5	61
処理能力 (t/日)	287.3	300.3	14.12	287.22	888.94

※ 平成 21 年度末現在において新設（建設中）、休止、廃止の施設を除く。

※ 施設数、処理能力は重複する施設を全て含む。

(4) 埋立処分地施設

埋立処分地施設は、12市6町3事務組合に36施設設置されており、年間埋立量は85,100m³であり、全体容量6,826,726m³であり、残余容量1,781,538m³です。

施設種別	山間	平地	計
施設数	30	6	36
全体容量(m ³)	6,411,391	415,335	6,826,726
年間埋立量(m ³)	82,817	2,283	85,100
残余容量(m ³)	1,716,176	65,362	1,781,538

※ 平成21年度末現在において新設(建設中)、休止、廃止の施設を除く。

※ 埋立終了施設は含む。

(5) し尿処理施設

し尿処理施設は、6市1町7事務組合に26施設設置されており、処理能力は3,098kl/日です。

施設種別	嫌気性	好気性	標準脱窒素	高負荷脱窒素	膜分離	下水投入	計
施設数	0	3	5	9	8	1	26
処理能力(kl/日)	0	43	733	1,247	775	300	3,098

※ 平成21年度末現在において新設(建設中)、休止、廃止の施設を除く。

※ 施設数、処理能力は重複する施設を全て含む。

4 一般廃棄物処理事業従事職員（自治体）

平成 21 年度末における一般廃棄物処理事業従事職員は、ごみ処理で 1,258 人、し尿処理で 178 人が従事しており、ごみ処理従事者が 87.6%を占めており、ごみ処理従事者のうち、収集運搬職員が 45.8%を占めています。

（単位：人）

	一般職		技能職				合計
	事務系	技術系	収集運搬	中間処理	最終処分	その他	
ごみ処理	277	64	576	251	67	23	1,258
し尿処理	78	29	33	24	9	5	178
合計	355	93	609	275	76	28	1,436

5 一般廃棄物処理業者関係

一般廃棄物処理の委託・許可件数は、ごみ処理の委託業として 172 件、許可業として 1,088 件あり、うち、収集運搬に伴う件数が 91.7%を占めています。

し尿処理の委託・許可件数は、委託業として 14 件、許可業として 135 件あり、ごみ処理と同様、収集運搬が大部分で 97.3%を占めています。

また、業者数としては、合計 747 業者、7,501 人の従業員が従事しています。

（単位：件）

	収集運搬		中間処理		最終処分		合計	
	委託業	許可業	委託業	許可業	委託業	許可業	委託業	許可業
ごみ処理	117	1,038	43	48	12	2	172	1,088
し尿処理	11	134	1	1	2	0	14	135
合計	128	1,172	44	49	14	2	186	1,223

	ごみ（し尿兼業を含む）	し尿（ごみ兼業を含む）	業者数の実数の計
業者数（件）	659	120	747

	収集運搬 （他処理を含む）	中間処理 （他処理を含む）	最終処分 （他処理を含む）	従業員数の 実数の計
従業員数（人）	6,751	582	229	7,501

6 収集運搬機材

市町・一部事務組合、委託業者及び許可業者の所有するごみの収集運搬機材の合計台数は、5,433台、積載量は15,653tです。

また、し尿の収集運搬機材の合計台数は、682台、積載量は2,605klです。

	ごみ収集運搬機材(積載量: t)												合 計
	直営分				委託業者分				許可業者分				
	収集車	運搬車		船 運搬船等の船	収集車	運搬車		船 運搬船等の船	収集車	運搬車		船 運搬船等の船	
		収集運搬	中間処理			収集運搬	中間処理			収集運搬	中間処理		
台数	388	38	26	0	380	33	22	5	3,681	835	15	10	5,433
積載量	983	80	111	0	836	88	214	91	10,414	2,621	65	150	15,653

	し尿収集運搬機材(積載量: kl)												合 計
	直営分				委託業者分				許可業者分				
	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	収集車		運搬車	運搬船等の船舶	
	バキューム車	その他			バキューム車	その他			バキューム車	その他			
台数	30	0	8	0	81	19	16	2	472	24	28	2	682
積載量	88	0	58	0	340	63	105	50	1,539	78	239	45	2,605

7 収集形態

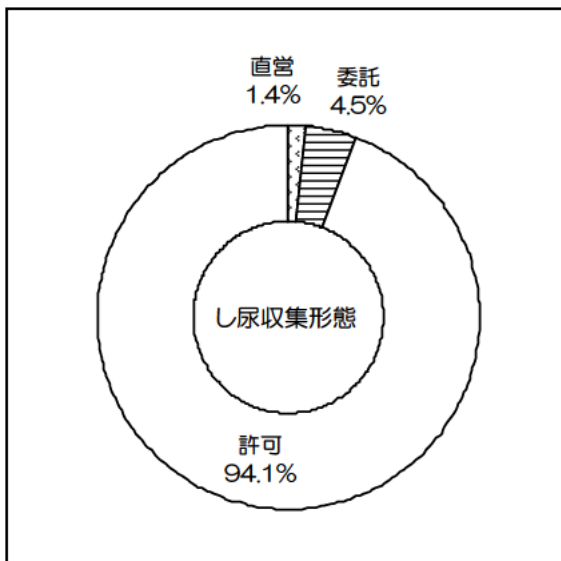
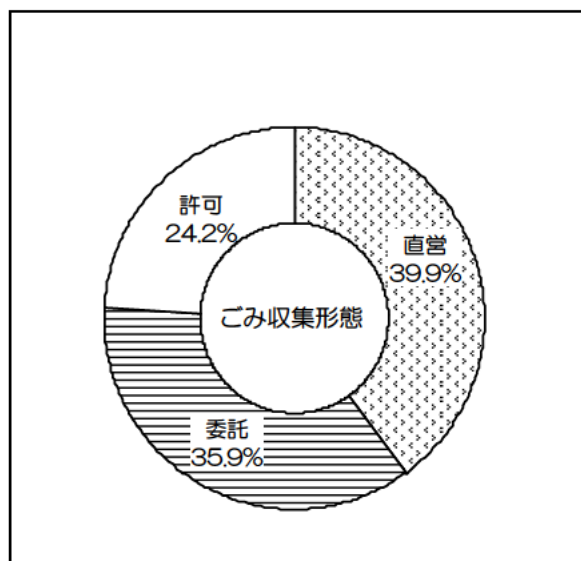
ごみの収集量は 587,130 t / 年（平成 20 年度比：4.8%減少）、し尿（浄化槽汚泥を含む。）の収集量は 659,150kl / 年（平成 20 年度比：2.7%減少）です。

形態別のごみの収集量は、直営が 234,055t / 年（平成 20 年度比：3.6%減少）、委託が 210,707t / 年（平成 20 年度比：5.4%減少）、許可業者によるものが 142,368t / 年（平成 20 年度比：5.8%減少）です。

形態別のし尿の収集量は、直営が 9,304kl（平成 20 年度比：4.9%減少）、委託が 29,321kl（平成 20 年度比：4.7%減少）、許可業者によるものが 620,525kl（平成 20 年度比：2.6%減少）です。

区 分		収 集 量	構 成 比	前年度比	
ご み	市町・組合によるもの	直 営	234,055 t / 年	39.9%	3.6%減少
		委 託	210,707 t / 年	35.9%	5.4%減少
		小 計	444,762 t / 年	75.8%	4.5%減少
	許可業者によるもの	142,368 t / 年	24.2%	5.8%減少	
計		587,130 t / 年	100.0%	4.8%減少	
し 尿	市町・組合によるもの	直 営	9,304kl / 年	1.4%	4.9%減少
		委 託	29,321kl / 年	4.5%	4.7%減少
		小 計	38,625kl / 年	5.9%	4.8%減少
	許可業者によるもの	620,525kl / 年	94.1%	2.6%減少	
	計	659,150kl / 年	100.0%	2.7%減少	

※構成比は、四捨五入により計と合わない場合があります。



8 処理形態

平成 21 年度におけるごみの処理量は、654,847t/年（平成 20 年度比：4.4%減少）、し尿（浄化槽汚泥を含む。）の処理量は 659,175kl/年（平成 20 年度比：2.7%減少）です。

ごみの形態別処理量としては、直接焼却処理量は 415,541 t /年（平成 20 年度比：2.8%減少）、粗大ごみ処理量は 24,497 t /年（平成 20 年度比：7.9%増加）、堆肥化処理量は 1,823 t /年（平成 20 年度比：3.7%増加）、燃料化処理量は 86,530 t /年（平成 20 年度比：2.9%減少）、その他資源化等処理量は 31,900 t /年（平成 20 年度比：12.6%減少）、その他処理量は 3,826 t /年（平成 20 年度比：2.7%減少）、直接資源化量は 53,007 t /年（平成 20 年度比：14.0%減少）、直接埋立量は 36,943 t /年（平成 20 年度比：10.1%減少）です。

また、自家処理量は 780 t /年（平成 20 年度比：20.7%減少）です。

し尿の形態別処理量として、し尿処理施設での処理量は 647,491kl/年（平成 20 年度比：2.5%減少）、下水道投入量 11,597kl/年（平成 20 年度比：11.1%減少）、その他処理は 62kl/年（平成 20 年度比：73.9%減少）です。

区 分		収 集 量	構 成 比	前年度比	
ご み	処理施設による 処 理 量	直接焼却	415,541 t /年	63.5%	2.8%減少
		粗大ごみ処理	24,497 t /年	3.7%	7.9%増加
		堆 肥 化	1,823 t /年	0.3%	3.7%増加
		飼 料 化	0 t /年	0%	前年度実績なし
		メタン化	0 t /年	0%	前年度実績なし
		燃 料 化	86,530 t /年	13.2%	2.9%減少
		その他資源化等	31,900 t /年	4.9%	12.6%減少
		そ の 他	3,826 t /年	0.6%	2.7%減少
		直接資源化	53,007 t /年	8.1%	14.0%減少
		直接埋立	36,943 t /年	5.6%	10.1%減少
	小 計	654,067 t /年	99.9%	4.4%減少	
	自 家 処 理		780 t /年	0.1%	20.7%減少
計		654,847 t /年	100.0%	4.4%減少	
し 尿	処理施設による 処 理 量	し尿処理	647,491kl /年	98.2%	2.5%減少
		ごみ堆肥化	0kl /年	0%	前年度実績なし
		メタン化	0kl /年	0%	前年度実績なし
		下水道投入	11,597kl /年	1.8%	11.1%減少
		農地還元	0kl /年	0%	前年度実績なし
		そ の 他	62kl /年	0%	73.9%減少
	小 計	659,150kl /年	100.0%	2.7%減少	
	自 家 処 理		25kl /年	0%	16.7%減少
計		659,175kl /年	100.0%	2.7%減少	